



副町長 定刻になりましたので、ただいまからまちづくり地域集会を開催します。本会を進行させていただきます副町長の橋田です。本会は午後8時終了を予定しておりますので、ご協力をお願いします。

はじめに、町長よりご挨拶をお願いします。

町長 町長の三辻です。皆様には日頃から町行政に何かとご理解、ご協力をいただきまして、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

本日の地域集会では、2つのテーマがあります。一つは後期基本計画策定について、もう一つは皆様の声を聞くわかりやすく具体的な仕組みについてです。

まず、後期基本計画についてですが、本年度は、町の長期計画である「第6次大島町基本構想・後期基本計画」の策定の年となります。

この計画を簡単に説明します。町の政策は、地域の公共的な課題を解決する手段であり、この手段を集約したものが基本構想であり、基本構想実現に向けての実施計画が基本計画となります。要は、町の行財政運営の指針となる最上位に位置する計画です。

ちなみに基本構想の計画期間は平成28年度から令和5年度までであり、前期基本計画は平成28年度から平成31年度まで、後期基本計画は令和2年度から5年度までとなります。

従来ですと町が原案を策定し、この原案をもとに住民説明会を開催し、皆様の意見等を聴いて調整のうえ最終原案とし、総合開発審議会にかけ了承を得たうえで、議会に提案・議決というパターンでしたが、過去、原案策定前の白紙の状態で住民の意見を聴いてほしいという声もありましたので、今回は、原案策定の前に皆様の意見等を聴いてみたく、本日の地域集会の開催となった次第であります。

このようなことから、大島全体の課題について、また、地域で困っていることなど、皆様の忌憚のない意見等を頂戴したいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

次にもう一つのテーマであります、皆様の声を聞くわかりやすく具体的な仕組みについてです。

今後の行政活動を進めるに際しましては、住民皆様の声を聞くための、わかりやすく具体的な仕組みを作りたいと考えています。

まずは、広報おおしま7月号にも掲載しましたが、広聴ハガキの設置、広く聴くハガキということですが、このハガキを町役場本庁・各出張所、火山博物館、御神火温泉に置いて、皆様の行政に対する意見、要望などの声を聞かせていただければと思います。

そして、今回の地域集会で、皆様の意見を聴きながら、住民皆様の声を聞く、わかりやすく具体的な仕組みを作りたいと考えていますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

また、例えば老人クラブや婦人会の集会などで、行政のことを聞きたいなどの要請があれば、積極的に行政出前講座的なことも行いたいと考えています。

話は変わりますが、嬉しいニュースがあります。歌舞伎義太夫の竹本葵太夫であるくぼいちの息子さんの柳瀬さんが重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定されまして、大変喜ばしいことですのでご報告いたします。

以上、挨拶とさせていただきます。本日は限られた時間となりますが、積極的な意見等をよろしく願います。

副町長           ここで出席者の紹介をいたします。

（総務課長 木中、政策推進課長 下村 自己紹介）

副町長           それでは、ご意見等ございます方は、挙手にてお願いいたします。

A 氏           町長と話ができる地域集会という場をつくっていただきありがとうございます。

高齢者の運転免許の返上について、高齢者が返上した後の交通体系をどう考えていますか？住民は返上したら不便になってしまうと思っている。

副町長           社協で医療センターや買い物などの送迎をしてくれる事業がある。条件など詳しいことは今分からないが。

B 氏           周知不足だね。老人会とかでアナウンスしてほしい。

C 氏           何人くらい利用しているの？交通体系についていつ取り組むの？

町長           利用者は把握してない。交通体系については協議会で検討していく。

B 氏           スクールバスについて、停留所を数箇所作ってほしい。消防器具庫前の集合同所にたくさん子供が集まるとゴチャゴチャして危ない。雨だと濡れてしまう。小屋の鍵を開けてくれないかなと消防に言ったけど開け閉めの管理が大変とのことだった。雨だとさくら小学校前の道路が混雑する。

副町長           消防器具庫前は地域で屋根付の小屋を作るといった話があったと思いますが。

D 氏           町道について、保育園の通り周辺を整備してほしい。人の住んでいる所、人が利用する所は広げてほしい。

町長           道路は生活利用上必要なところから整備している。

C 氏           自宅入り口横にいつ壊れてもおかしくない廃屋がある。近年はエアコンが不法投棄されている。どうにかしてほしい。

副町長           危険空き家には防災対策室から通知をしている。不法投棄の処理については、土地の所有者の責任なので所有者へ連絡している。

A 氏           保育園の都道からの入り口角の家もひどい。竹が突き破って出ている。旧せんべいや。

副町長           町も知っていて通知はしている。

C 氏           特定空き家という制度がありますよね。

政策推進課長 町ではそこまでやっていない。認定には専門家を入れた事務手続き等が必要で、認定手続きまでの経緯が大変であり、認定して強制代執行を行って処理したとしても、その費用を所有者に請求しなければならないので。

B氏 北の山地域センターのバックネット裏の町道に水が溜まり、水溜りを交わして通る車と対向車がすれ違うときに事故が起こりそうになるので整備してほしい。以前仮設住宅撤去工事に併せて整備してくれると言っていたがそのままになっている。

太陽光パネルと一緒にグラウンドのブロックを修繕する話だったがそのままになっている。

C氏 岡田船客待合所は避難所としては良いが、使い勝手は悪い。中央の階段の真ん中に手すりをつけてほしい。トイレ表示も分かりづらかったが対応してくれた。旧船客待合所と外構の今後は？外構を整備するとき使いやすい整備を進めるよう町も働きかけてほしい。

A氏 岡田船客待合所から現アーケードまでアーケードがほしい。駐車場からの栈橋に抜けるトンネルに番号なり目印を表記してほしい。

元町港にもアーケードがほしい。

B氏 元町の商業者はかわいそう。雨が降ると岡田港だし、JFは波があるとダメで岡田港だから。

飛行場中央トンネルが冠水する。自主避難するときに使えない。飛行場下の部落は避難できず孤立してしまう可能性がある。災害等の非常時に仙台空港で滑走路を通過して避難できるらしいので、大島空港も滑走路を通過して避難できないか。

町長 法の規制があるのかもだが、人命が優先なので、できるのなら検討が必要。

C氏 トウシキキャンプ場のトイレはいつ改修？近年キャンパーが多いので。

町長 東京都の方で今年度予定。

A氏 北の山浄水場のたて道の側溝にふたをかけてほしい。溝も深く水量も多いのでこわい。

町長 道路は整備予定。

B氏 高齢者が運転免許を返上したら、めっきり元気がなくなって息子に引き取られた。本人は島で暮らしたかったみたいなので、残念。最後まで大島で暮らしたいという思いを地域で支えていけるような地域づくりをしてほしい。

副町長 他に特にないようですので、以上をもちまして、地域集会を終了いたします。どうもありがとうございました。

この会議録は、書記が調整したものである。